業務デザイナー機能説明書 アプリケーション設定編

目次

3	アプリケーション設定
3	アプリケーション設定画面
8	
9	ベース URL の利用方法に
11	進捗マークについて
忍者の初期選択について14	手動承認者指定で前回選択
示について 15	帳票表示時の承認コメント
16	フロー図の拡大率変更につ
こついて17	フロー図表示時の拡大率的
ついて18	フロー図の詳細ラベル表示
19	申請フローの削除について
-の削除について 20	フロー連携で起票された申
ハた状態で初期表示について 21	申請フロー選択でフローー
申請したフロー」表示について 22	申請フロー選択で「3か月
権限を持たないグループの選択について23	帳票申請者/起動者指定で
まいグループの選択について25	通知先指定で帳票参照権限
示について26	要求リストに差戻/通知コン
こ送信する・しない」表示について 27	催促メール送信時の「代理
管理ユーザー以外の即時連携、連携中止について 29	指定日申請フローメンテナ

アプリケーション設定

アプリケーション情報を設定できる画面です。

アプリケーション設定画面



2. システム管理メニュー画面の [アプリケーション設定] ボタンをクリックしてアプリケーション設定画面に遷移する

【システム管理メニュー画面】



【アプリケーション設定画面】

アプリケーション情報として設定されている内容が初期表示されます。





【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	サーバー区分	-	-	サーバー区分を設定します。 本番機 検証機 「本番機」を選択すると WEB/クライアントアプリケーション画面のヘッダーの背景色が白色になり、「検証機」にするとピンク色になります。
2	ベースURL	文字列	255	業務デザイナーのベースとなる URL を入力します。
3	外部起動連携認証キー	文字列	255	外部システムより業務デザイナーへ起動連携する際に使用 する認証キーです。 半角英数字のみ設定可能です。
4	進捗マークの初期状態色	-	-	フロー図に表示される進捗マークの色を設定します。 カラーブロッククリックで、カラーピッカーコントロール が表示されます。
5	手動承認者指定で前回選択 した承認者の初期選択	-	-	同じフローテンプレートで前回選択した担当者が選択され た状態で表示されます。
6	帳票表示時の承認コメント 自動表示	-	-	要求一覧から表示時にコメントが表示された状態で初期表示されます。
7	フロー図の拡大率変更	_	-	フロー図の右上に拡大率を選択するドロップダウンが表示 されます。
8	フロー図表示時の拡大率自 動調整	_	-	フロー図全体が表示されるように、拡大率が自動調整され た状態で初期表示されるようになります。
9	フロー図の詳細ラベル表示 対象	-	-	詳細ラベルが表示される対象を選択することができます。 全て表示 処理済のみ表示 処理済+処理中のみ表示
10	申請フローの削除	-	-	なしにすると、全ての画面で申請フローの削除が行えなく なります。
11	フロー連携で起票された申 請フローの削除	-	-	なしにすると、フロー連携で起票された申請フローの削除が行えなくなります。
12	申請フロー選択でフローー 覧を開いた状態で初期表示	-	-	フローフォルダのツリーが全て開かれた状態になります。
13	申請フロー選択で「3か月以内に申請したフロー」表示	_	-	新規申請時に過去に申請したテンプレートが表示されるよ うになります。
14	帳票申請者/起動者指定で帳票参照権限を持たないグループの選択	_	-	帳票参照権限を持たない担当者が申請・起動を行うことが できるようになります。
15	通知先指定で帳票参照権限 を持たないグループの選択	-	-	帳票参照権限を持たない担当者へ通知を行うことができる ようになります。
16	要求リストに差し戻し/通知 コメント表示	-	-	差戻/通知要求のコメントが要求リストに赤字で表示されるようになります。
17	催促メール送信時の「代理処 理者に送信する・しない」表 示	-	-	催促メール送信画面で選択肢が表示されるようになりま す。
18	指定日申請フローメンテナ ンスで管理ユーザー以外の 即時連携、連携中止	-	-	ユーザー種別が管理ユーザー以外のユーザーでも即時連携、連携中止が行えるようになります。

No.	項目名	型	桁数	説明
19	バックアップ処理終了時	-	-	データバックアップ・日時バックアップ処理終了時のメール通

	のメール通知			知設定をします。
20	バックアップ処理終了時 通知先メールアドレス	文字列	2,550	バックアップ処理終了時の通知先メールアドレスをカンマ区切りで複数設定することができます。
21	テストメール送信	-	-	クリックすると「バックアップ処理終了時通知先メールアドレス」項目に入力されているメールアドレス宛にテストメールを 送信することができます。
22	組織移行処理終了時のメール通知	-	-	組織移行処理終了時のメール通知設定をします。 しない 失敗時のみ通知 常に通知
23	組織移行処理終了時通知 先メールアドレス	文字列	2,550	組織移行処理終了時の通知先メールアドレスをカンマ区切りで 複数設定することができます。
24	テストメール送信	-	-	クリックすると「組織移行処理終了時通知先メールアドレス」 項目に入力されているメールアドレス宛にテストメールを送信 することができます。
25	設定	-	-	クリックすると、入力内容のチェックを実施します。 エラーがなければ、入力内容でアプリケーション設定が実施されます。
26	戻る	-	_	クリックすると、システム管理メニュー画面に遷移します。

サーバー区分について

1. サーバー区分を設定する

サーバー区分を「本番機」にすると、WEB/クライアントアプリケーション画面のヘッダーの背景 色が白色になり、「検証機」にするとピンク色になります。

【サーバー区分が「本番機」の場合のヘッダー】



【サーバー区分が「検証機」の場合のヘッダー】



ベース URL の利用方法について

1. ベース URL を設定する

アプリケーション設定						
ベースURL*						
http://192.168.16.9						
外部起動連携認証丰一						
f6a1eb716060553d43bb3f5c1d6667d0076182f04fc7440adf42f95abd47b1ed						
進捗マークの初期状態色*						
未处理						

- ベース URL は以下の場所で使用されます。
 - ・催促メール
 - 帳票定義作成
 - フローテンプレート作成
 - ・フロー連携定義設定

注意点

ベース URL の形式

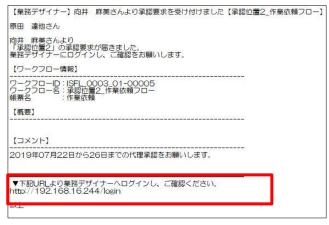
ベース URL は以下の形式で設定する必要があります。

「http://xxx.xxx.xxx.xxx」

ベース URL の末尾に「/」が加えられている場合、催促メール等の URL 表示が上手く動作しない可能性があるのでご注意ください。

2. 催促メール

催促メールの本文に表示する URL に置換します。



3. 設定されている「%Server%」をベース URL に置換します。

以下の項目に設定されている「%Server%」をベース URL に置換します。

- ・帳票定義作成 URL リンク作成の URL 項目
- ・フローテンプレート作成 URL リンク作成の URL 項目
- フローテンプレート作成 起動設定の起動区分が URL の場合 URL 項目
- フロー連携定義設定 連携後処理情報 実行コマンド区分が URL の場合 URL 項目

URL リンク項目作成時に設定した「%Server%」をベース URL に置換する方法を記載します



3-1. 設定した URL リンクをクリック

帳票画面に表示されている URL リンクをクリックします。



クリックすると「%Server%」をベース URL に設定されている URL に置換し、新しいウィンドウ(ブラウザー)が表示されます。



進捗マークについて

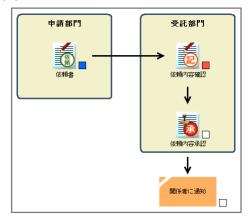
ここで設定した進捗マークの色は、フロー図に表示されます。

例) [



<初期設定値>

未処理: RGBA(255,255,255,255)処理中: RGBA(255,80,80,255)終了: RGBA(0,102,255,255)



※進捗マークの初期状態色はフロー図に直接影響しません。 フローテンプレート作成の進捗マークの初期設定に影響します。

進捗マークの色変更は、カラーピッカーコントロールで行います。 例)

①変更したいカラーブロックをクリックする

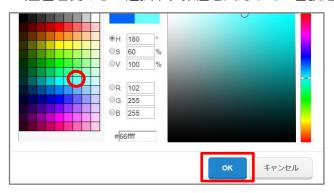


→カラーピッカーコントロールが表示される



②変更後の色を選択し、[OK]ボタンをクリックする

(画面右側からの選択や、数値を入力しての色設定も可能)



③進捗マークの色が変更される

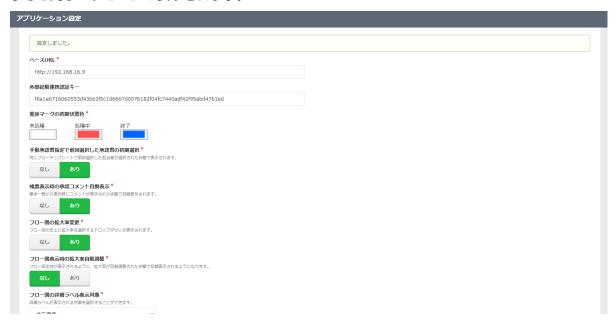


1. [設定] ボタンをクリックする

必須項目にデータを入力して [設定] ボタン (下図①) をクリックすると確認ダイアログが表示されます。



確認ダイアログが表示され、[はい] をクリックすると、アプリケーション設定処理を実行し、成功 すると完了メッセージが表示されます。



手動承認者指定で前回選択した承認者の初期選択について

フローテンプレートの承認で手動承認者指定が設定されている場合に、承認者指定ダイアログの承認者情報に、以前に同一の申請フローで選択した承認者情報が初期選択された状態で表示されます。

1. 設定を「あり」にした場合

1-1. 2回目以降の初期選択状態

以前に同一の申請フローで選択した承認者情報が初期選択された状態で表示されます。



2. 設定を「なし」にした場合

2-1. 2回目以降の初期選択状態

前回選択した担当者ではなく、初回の初期選択状態で表示されます。

帳票表示時の承認コメント自動表示について

承認、確認要求の帳票を表示した際に承認コメントがある場合、承認コメントが自動で表示されます。

1. 設定を「あり」にした場合

1-1. 帳票の初期表示時

承認、確認要求の帳票を表示した際に承認コメントがある場合、承認コメントが自動で表示されます。



2. 設定を「なし」にした場合

2-1. 帳票の初期表示時

承認、確認要求の帳票を表示した際に、承認コメントがある場合でも、承認コメントは表示 されません。

コメントを確認したい場合は、メニューの[コメント]を選択すると確認することができます。



ポイント 承認コメントについて

帳票を表示して承認、確認を行う場合に、メニューの[コメント]をクリックし、表示されたコメントダイアログのコメント入力欄にコメントを入力します。

詳細は、[帳票編-サブメニューの操作~コメント]を参照してください。

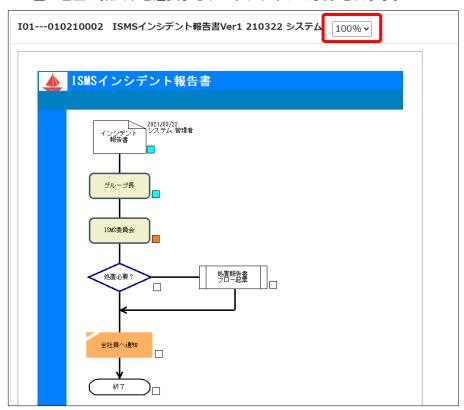
フロー図の拡大率変更について

フロー図の右上に拡大率を選択するドロップダウンが表示されます。

1. 設定を「あり」にした場合

1-1. フロー図の表示時

帳票を表示した場合に、 [フロー表示]ボタンをクリックし、フロー図を表示した際に、フロー図の右上に拡大率を選択するドロップダウンが表示されます。



2. 設定を「なし」にした場合

2-1. フロー図の表示時

拡大率を選択するドロップダウンは表示されず、拡大率 100%で表示されます。

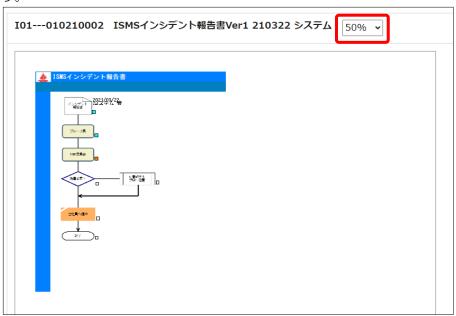
フロー図表示時の拡大率自動調整について

フロー図全体が表示されるように、拡大率が自動調整された状態で初期表示されるようになります。

1. 設定を「あり」にした場合

1-1. フロー図の表示時

帳票を表示した際に、[フロー表示]ボタンをクリックし、フロー図を表示した場合に、フロー図全体が表示されるように、拡大率が自動調整された状態で初期表示されるようになります。



2. 設定を「なし」にした場合

2-1. フロー図の表示時

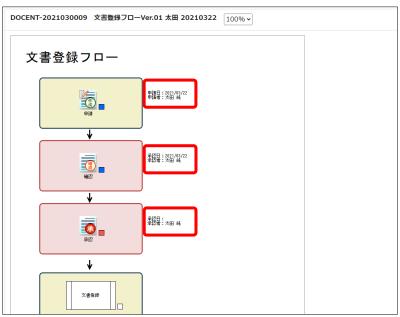
拡大率は自動調整されず、拡大率が100%の状態で表示されます。

フロー図の詳細ラベル表示対象について

申請フローのフロー図表示時に詳細ラベルが表示される対象を選択することができるようになります。詳細ラベルの設定方法については、[フローテンプレート作成編-進捗マーク・詳細ラベルの利用~詳細ラベルを設定する]を参照してください。

1. フロー図の表示時

帳票を表示した際に、[フロー表示]ボタンをクリックし、フロー図を表示した場合に、設定した内容で詳細ラベルが表示されるようになります。



ੑ ポイント 詳細ラベルの設定内容について

• 全て表示

処理済、処理中、未処理に関わらず設定している全ての項目に詳細ラベルを表示します。

処理済のみ表示

詳細ラベルを設定している場合に、処理済みの項目に詳細ラベルを表示します。

処理済+処理中のみ表示

詳細ラベルを設定している場合に、処理済みと処理中の項目に詳細ラベルを表示します。

申請フローの削除について

申請フロー表示時や申請フロー状態一覧で、申請フローの削除を行うことができるようになります。

1. 設定を「あり」にした場合

1-1. 申請フローの表示時

申請フローの削除を行うことができるようになります。



1-2. 申請フロー状態一覧画面の表示時

申請フロー状態一覧画面の「中止・中止取消・削除」処理で、[削除]ボタンをクリックすることで削除を行うことができるようになります。



2. 設定を「なし」にした場合

2-1. 申請フローの表示時

申請フローを表示した場合に、[削除]ボタンが表示されなくなります。

2-2. 申請フロー状態一覧画面の表示時

申請フロー状態一覧画面を表示した場合に、削除を行うことができなくなります。

ポイント 申請フローの削除について

設定を「あり」にした場合でも、フロー連携により起票された申請フローの削除を 行う場合は、「フロー連携で起票された申請フローの削除」の設定を行う必要があります。 詳細は、[フロー連携で起票された申請フローの削除について]を参照してください。

フロー連携で起票された申請フローの削除について

設定を「あり」にした場合に、フロー連携で起票された申請フローの削除を行うことができるようになります。申請フローの削除方法についての詳細は、[申請フローの削除について]を参照してください。

● ポイント フロー連携で起票された申請フローの削除について

[申請フローの削除]の設定を「あり」にした場合のみ、選択が可能となります。

フロー連携についての詳細は、[フロー連携定義編-申請フロー連携設定]を参照してください。

申請フロー選択でフローー覧を開いた状態で初期表示について

フロー新規申請時にフローフォルダのツリーを全て開いた状態で表示されます。

1. 設定を「あり」にした場合

1-1. 申請フロー選択の表示時

申請フロー選択を表示した場合に、フロー一覧のフローフォルダが全て開いた状態で表示されます。



2. 設定を「なし」にした場合

2-1. 申請フロー選択の表示時

申請フロー選択を表示した場合に、フロー一覧のフローフォルダが全て閉じた状態で表示されます。



申請フロー選択で「3か月以内に申請したフロー」表示について

フローの新規申請時に過去に申請した申請フローが表示されるようになります。

1. 設定を「あり」にした場合

1-1. 申請フロー選択の表示時

申請フロー選択を表示した場合に、「3か月以内に申請したフロー」が表示されます。

3 か月以内に申請したフローがない場合は表示されません。



2. 設定を「なし」にした場合

2-1 申請フロー選択の表示時

申請フロー選択を表示した場合に、「3 か月以内に申請したフロー」が表示されなくなります。

♥ ポイント 申請フロー作成グループを変更して申請するについて

申請フロー選択画面において、申請フロー作成グループを変更して申請するにチェックを付けて、3か月以内に申請したフローからフローを選択すると、申請フロー情報指定ダイアログが表示され、申請フロー作成グループを選択して申請することができるようになります。



帳票申請者/起動者指定で帳票参照権限を持たないグループの選択につい

7

申請フローにおいて申請指示や起動指示でグループを選択する場合に、帳票参照権限を持たないグループも選択することができるようになり、選択したグループに所属しているユーザーは申請や起動を行うことができるようになります。

1. 設定を「あり」にした場合

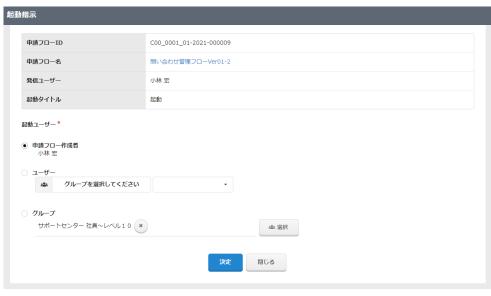
1-1. 申請指示画面の表示時

申請指示画面において、グループの選択を行う場合に、帳票の参照権限がないグループも選択することができるようになり、選択したグループに所属しているユーザーは申請を行うことができるようになります。



1-2. 起動指示画面の表示時

起動指示画面において、グループの選択を行う場合に、帳票の参照権限がないグループも選択することができるようになり、選択したグループに所属しているユーザーは起動を行うことができるようになります。



2. 設定を「なし」にした場合

2-1. 申請指示画面の表示時

申請指示画面において、グループの選択を行う場合に、帳票の参照権限がないグループは選択することができなくなります。

2-2. 起動指示画面の表示時

起動指示画面において、グループの選択を行う場合に、帳票の参照権限がないグループは選択することができなくなります。

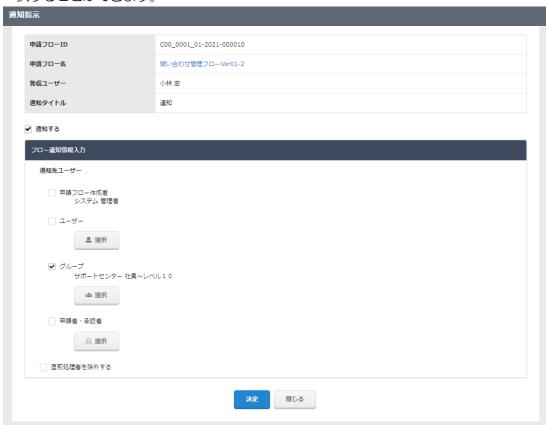
通知先指定で帳票参照権限を持たないグループの選択について

通知先を指定する際に、帳票参照権限を持たないグループも選択することができるようになります。

1. 設定を「あり」にした場合

1-1. 通知指示画面の表示時

通知指示画面において、グループの選択を行う場合に、帳票の参照権限がないグループも選択することができます。



2. 設定を「なし」にした場合

2-1. 通知指示画面の表示時

通知指示画面において、グループの選択を行う場合に、帳票の参照権限がないグループは選択することができなくなります。

要求リストに差戻/通知コメント表示について

要求一覧画面において、差戻/通知要求のコメントが赤字で表示されるようになります。

1. 設定を「あり」にした場合

1-1. 要求一覧画面の表示時

要求一覧画面において、差戻や通知要求にコメントがある場合に、コメントが表示されるようになります。



2. 設定を「なし」にした場合

2-1, 要求一覧画面の表示時

要求一覧画面において、差戻や通知要求にコメントがある場合でも、コメントが表示されないようになります。

催促メール送信時の「代理処理者に送信する・しない」表示について

催促メール送信ダイアログで、代理処理者にメールを送信するか、しないかを選択することができるようになります。催促メール送信ダイアログの詳細は、[帳票検索編-申請フローの検索~【催促メール送信ダイアログ】]を参照してください。

1. 設定を「あり」にした場合

1-1. 催促メール送信ダイアログの表示時

催促メール送信ダイアログで、代理処理者にメールを送信するか、しないかを選択することができるようになります。[送信する]を選択した場合、メール送信先(代理処理者)に表示されているユーザーに催促メールを送信します。



2. 設定を「なし」にした場合

2-1. 催促メール送信ダイアログの表示時

催促メール送信ダイアログで、代理処理者にメールを送信するか、しないかを選択することができないようになります。また、メール送信先(代理処理者)も表示されないようになります。

ポイント 代理処理者について

代理処理とは、本来処理するはずだったユーザーが何らかの理由で処理できない場合に、 あらかじめ設定しておいた代理申請、代理承認を行うグループまたはユーザーが代わりに処理を行うことです。

例)突然の出張で本来の処理者が不在になってしまった場合など。

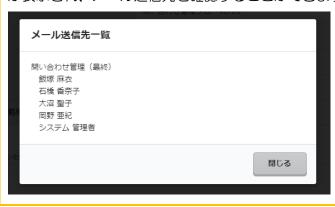
代理申請の設定方法についての詳細は、[フローテンプレート画面項目編-帳票設定~【代行・代理タブ】]を参照してください。

ぱポイント メール送信先(代理処理者)が複数ある場合について

メール送信先(代理処理者)が複数の場合は、メール送信先(代理処理者)リンクが表示されます。



メール送信先(代理処理者)リンクをクリックすると、メール送信先一覧ダイアログが表示され、メール送信先を確認することができます。



指定日申請フローメンテナンスで管理ユーザー以外の即時連携、連携中止

について

指定日申請フローメンテナンス画面において、ユーザー種別が管理ユーザー以外のユーザーでも即 時連携、連携中止が行えるようになります。

1. 設定を「あり」にした場合

1-1. 指定日申請フローメンテナンスの表示時

指定日申請フローメンテナンス画面において、ユーザー種別が管理ユーザー以外のユーザー でも即時連携、連携中止が行えるようになります。



2. 設定を「なし」にした場合

2-1. 指定日申請フローメンテナンスの表示時

指定日申請フローメンテナンス画面において、ユーザー種別が管理ユーザー以外のユーザー が即時連携、連携中止を行うことができなくなります。

書 名:業務デザイナー 機能説明書(アプリケーション設定編)

発行元:株式会社ユニオンシンク 発行日:2023年9月19日

©2023 Unionthink Co., Ltd.